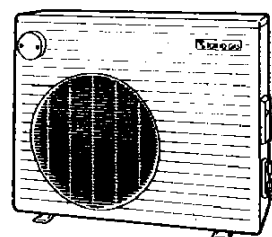
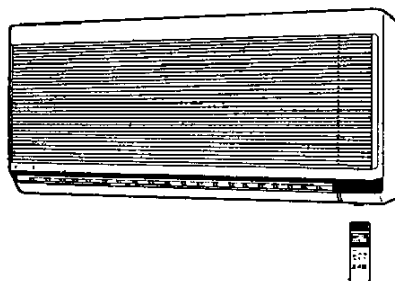
| 取扱説明書 | MA-3020U(-BE)(-BK) <CS-203R5 ><br>MA-3020RF <CU-203R5Z> | 9 0 0 4 0 0 8<br>8 4 0 4 8 1 1 | 13011 |
|---|---|---|---|

保証書付

# ガスルームエアコン(RFタイプ)

| 室内ユニット | 室外ユニット |
|---|---|
| MA-3020U・-BE・-BK | MA-3020RF |

機器コード：9004008　　機器コード：8404811

# 取扱説明書

このたびはガスルームエアコン(RFタイプ)をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- ガスルームエアコンの機能を、十分生かしていただくために、必ずご使用の前に取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
- この取扱説明書の28ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。

## もくじ



TOKYO GAS

# 機能と特長

## 1 自動運転

- 運転スタート時、ボタンひとつで室温を測定し、暖房・冷房・ドライのいずれかを選び、室温の設定も自動的に行ないます。
(9～10ページをごらんください)

## 2 お手もとのリモコンで、きめ細かな風向調節ができる
# ワイヤレスフラップ

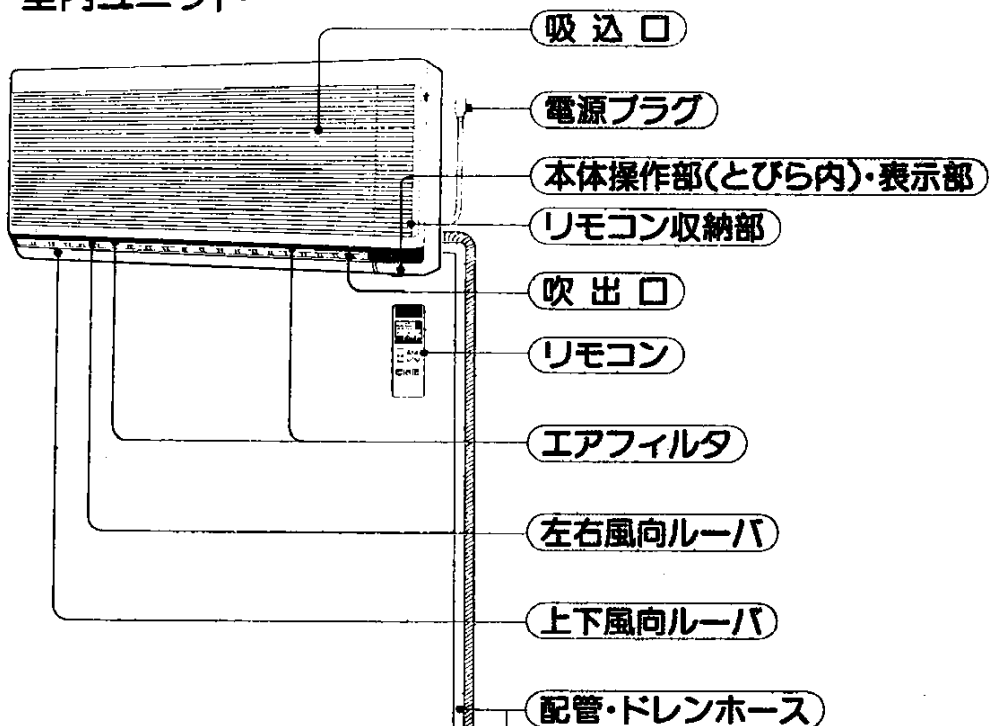
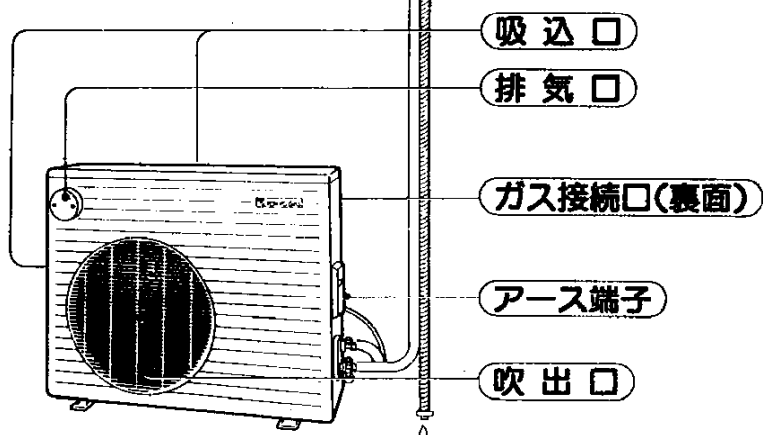
- ボタンひとつで、お好みの風向(上下のみ)が調節できます。また、吹き出す風の温度により風向を自動的に調節したり(暖房時)、羽根を上下させる(冷房・ドライ時)風向自動運転もできます。
(17ページをごらんください)

## 3 おやすみ時、身体にやさしい
# おやすみコントロール

- おやすみ時にご使用ください。ここちよくおやすみいただけるように、風量を微風に切換え、室温が上がりすぎないよう、また、さがりすぎないよう室温を監視しながら運転します。
- おやすみコントロール運転開始から5時間たつと自動的に運転を停止し、つけっ放しを防ぎます。
(15～16ページをごらんください)

## 4「入」、「切」が同時にセットできる
# タイマー付

- 「時間がくれば入」、「時間がくれば切」の2つのタイマーのセットが同時にできます。
(13～14ページをごらんください)

# 各部のなまえとはたらき①

| 取扱説明書 | MA−3020U(−BE)(−BK) <CS−203R5 > MA−3020RF <CU−203R5Z> | 9 0 0 4 0 0 8 8 4 0 4 8 1 1 | 13041 |
|---|---|---|---|

# 各部のなまえとはたらき②

## リモコン操作部

### ❶ 運転切換ボタン

- ボタンを押して、「自動運転」、「暖房」、「ドライ」、「冷房」の切換えを行います。

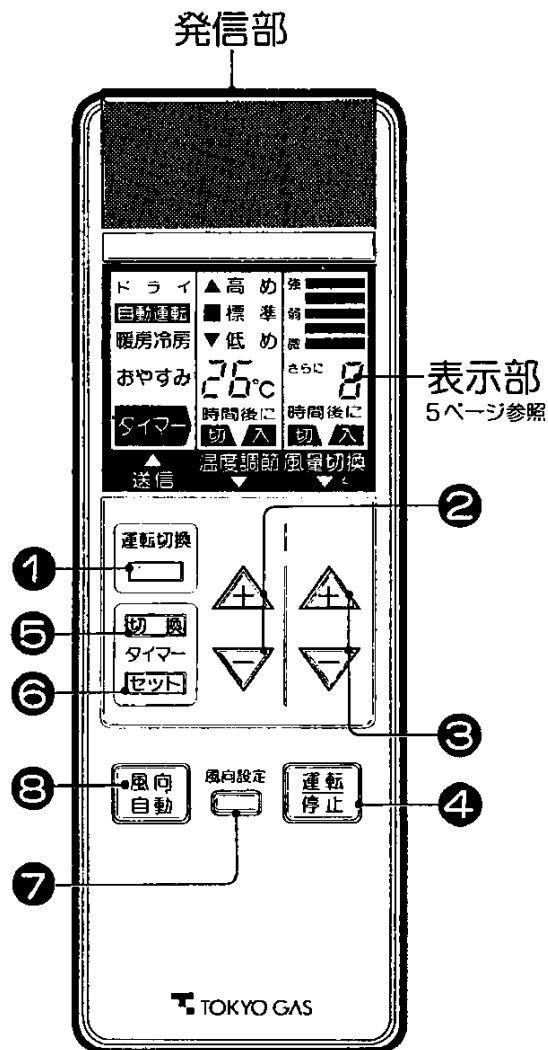
### ❷ 温度調節/時間設定ボタン

- 設定は、16〜30℃の範囲でできます。
- △、▽ いずれかボタンを押すことにより、表示部の設定温度を調節することができます。（自動運転以外）
- 「26・27」などの数字は設定温度のめやすです。たとえば「26」にしますと、室温は約26℃になります。
- △を押すと数字が増え、▽を押すと減ります。（押し続けると早送りになります。）
- タイマー運転時には、時間設定ボタンとして使用します。（13〜16ページ参照）

### ❸ 風量切換/時間設定ボタン

- 風量切換は、強・弱・微の3段階がえらべます。
- ボタンを押して、お好みの風量をお選びください。△を押すと風量が多くなり、▽を押すと少なくなります。
- タイマー運転時には、時間設定ボタンとして使用します。（13〜16ページ参照）

### ❹ 運転・停止ボタン

- 押すと運転を開始します。
（本体運転表示ランプ点灯）
- 点灯中に押すとすべての運転を停止します。

## ❺ タイマー切換ボタン

●ボタンを押して、お望みのタイマー運転をお選びください。(13~16ページ参照)

## ❻ タイマーセットボタン

●押すとタイマーがセットできます。
(本体タイマーランプ点灯)
●リモコンのタイマー表示及び本体のタイマーランプが点灯していないときは連続運転です。

## ❼ 風向設定ボタン

●リモコンで風向を設定する場合に使用します。
(17ページ参照)

## ❽ 風向自動ボタン

●押すと吹出す風の温度により上下の風向を自動的に調節します。(暖房時)
また、冷房・ドライ時には、羽根を上下にスイングさせます。　(17ページ参照)

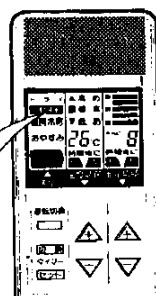
## 設定の変更

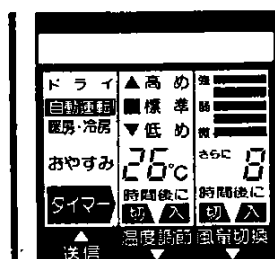
運転切換、設定温度、風量の設定を変更される場合は、それぞれ該当のボタンを押します。押した後、表示部に"▲送信"が点灯し、お望みの設定に切り換わります。

### ご注意

●ボタン類はひとつずつ押してください。二つ同時に押すと正しい設定ができません。
●運転切換、温度調節、風量切換の設定を変更する場合、ボタンから手を離した後"▲送信"表示が点灯して、設定変更が行われます。
●運転・停止ボタンを押しても、表示部は消えませんが異常ではありません。

# 各部のなまえとはたらき③

## リモコン表示部

### 表示部

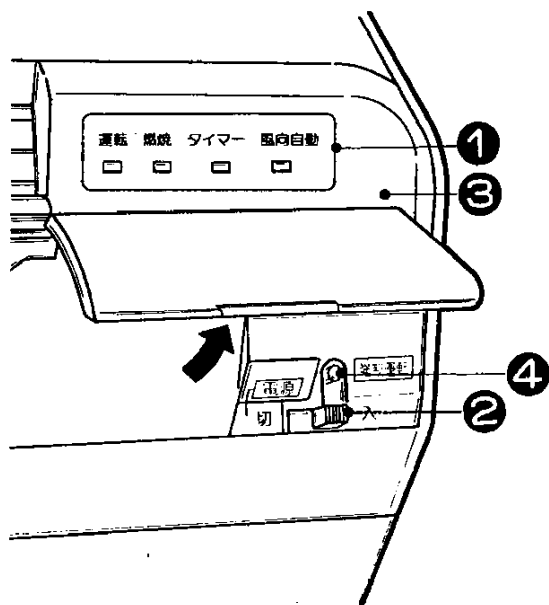
- 図は説明のため、すべて表示させた状態にしてあります。
  通常は該当部分のみ表示します。

| 表　示 | 表示内容 |
|---|---|
| ドライ | ドライ運転 |
| 自動運転 ▲高め ■標準 ▼低め | 自動運転<br>(表示は、「▲高め」、「■標準」、「▼低め」のいずれか) |
| 暖房 | 暖房運転 |
| 冷房 | 冷房運転 |
| 強 弱 微 風量切換 | 風量<br>(▬が増えるごとに風量は強くなります。) 強 弱 微 |
| 26℃ 温度調節 | 設定温度<br>(16～30℃まで設定できます。) |
| おやすみ 1 ～ 5 タイマー 時間後に 切 入 時間後に 切 入 ▼ ▼ | タイマー運転内容を表示します。<br>(13～16ページ参照) |
| ▲ 送信 | 運転・停止やタイマーセットおよび設定を変更するごとに点灯し信号を送ります。 |

# 室内ユニット操作部・表示部

## ❶ 運転表示ランプ

燃焼：暖房運転で燃焼中に点灯します。

運転：暖房、冷房、ドライのいずれかの運転中に点灯します。暖房運転開始時、自動運転開始時には点滅します。

タイマー：タイマー運転中に点灯します。

## ❷ 電源スイッチ

- ご使用シーズン中、「入」にしておきます。
- 長時間使用されないときには「切」にしてください。

（リモコンで「停止」にしただけでは、約1.9ワットの電力を消費しております。）

## ❸ 受信部

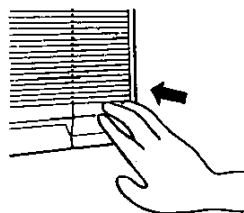
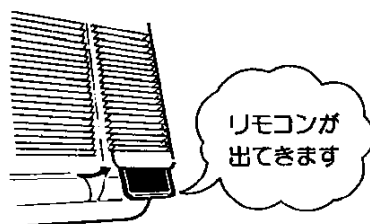
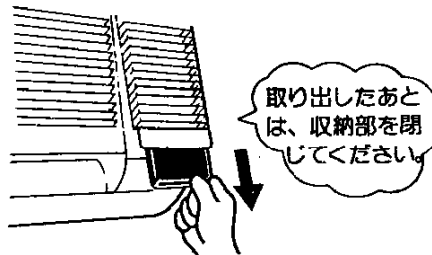
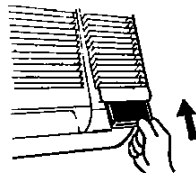
- リモコンからの信号を受信します。受信すると受信音がでます。
  （受信音：ピピッまたはピーッ）

## ❹ 強制運転スイッチ

- リモコンの電池が切れたときや、リモコンを紛失したときに、応急的に使用します。
  使い方は8ページをごらんください。

# リモコンの取扱いかた

## リモコンの取り出しかた

### ①リモコン収納部の 押す 表示部分を押す。

### ②そのまま手を離す。

### ③手に持って下に取り出す。

### 収納するときは、

●リモコンを収納部にまっすぐ押し込み、収納部を閉じます。

## リモコンの取扱いかた

### 手にもって使用される場合

●発信部を受信部に向けて行ってください。

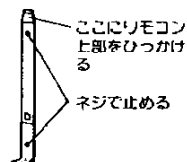
●カーテン・ふすまなど、発信部と受信部との間に信号をさえぎるものがあると動作しません。

●操作距離は直線で約10mです。

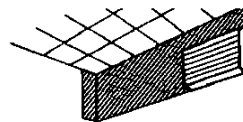
### 壁などに取付けて使用される場合

**①取付場所をきめる**

●事前に信号が本体に受信されることをお確かめの上、その位置に取付具をお付けください。

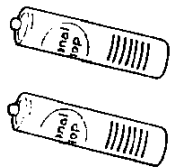
**②リモコンを取付具にセットする**

●リモコンの上部を取付具の先にひっかけ、次にリモコン下部を取付具側に押してセットします。

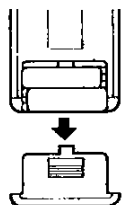
### ご注意

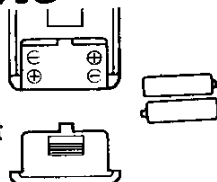
●赤色で示す場所へは、リモコンを取付けないでください。信号が届かないことがあります。

●リモコンを投げたり、落したりしないでください。また、水などがかからないようにしてください。

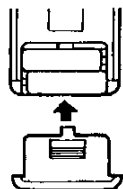
●直射日光のあたる所や、ストーブなどの近くに置かないでください。

## 電池の交換のしかた

### このリモコンに使用する電池は

● 単4の乾電池を2個使用します。

### ①リモコンの裏ぶたをはずす

● リモコンの裏ぶたを矢印の方向へずらして、取りはずします。

### ②電池を入れかえる

● 古い電池と、新しい電池を入れかえます。
（電池は2個とも取りかえ、必ず⊕⊖の表示通りに入れてください。）

### ③裏ぶたを取り付ける

● リモコンの裏ぶたをもと通りに取り付けます。

## リモコンの電池がなくなったり、リモコンを紛失された時は

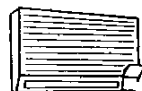
● 次の手順で応急的な運転ができます。（強制運転）

### ❶ 電源スイッチ

「入」にします。

### ❷ 強制運転スイッチ

押します。（運転ランプ点滅、その後点灯）

● 運転は「自動運転」となり、風量は「弱風」となります。（「自動運転のしくみ」10ページ参照）
● 「強制運転スイッチ」をもう一度押すか、「電源スイッチ」を「切」にすると強制運転は解除され、エアコンは停止します。

### ご注意

● 受信音が不安定になったり近よらないと動作しなくなったら電池を取換えてください。
電池は、古いものや、種類のちがうものとまぜて使わないでください。
● 電池の漏液による故障をさけるため、長時間使用されない場合は電池を全部取り出しておいてください。
● 電池を交換したとき、リモコンの表示部に、全ての運転表示が点灯し、リモコンでの運転ができなくなることがあります。このようなときにはいったん電池を取り出し、運転・停止ボタンを数秒押し、さらに約30秒後に、もう一度⊕⊖の表示通りに入れてください。

# ご使用方法

## 自動運転

● 運転の始めに室温を測定し、冷房、ドライ、暖房のいずれかのモードをエアコンが決めて運転します。(判定中は、本体運転ランプが約20秒間点滅します。)いったん運転モードが決まりますと、室温が変化しても運転を停止させるまでは自動運転モードは変わりません。

### 運転まえの準備

- ガス栓をいっぱいに開けます。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源スイッチを「入」にします。

### ❶ 運転切換ボタン

- 押して「自動運転」にします。
- 通常は、「自動運転」の「標準」に合せますが、お好みにより「高め」「低め」のセットもできます。「高め」にするには「温度調節ボタン」の △+ を、「低め」にするには ▽ を押します。
- 「標準」では次のように温度設定されます。
  暖房時……約22℃　　ドライ時……約24℃
  冷房時……約27℃
- 「高め」では「標準」より2℃高め、「低め」では2℃低めに、それぞれセットされます。

### ❷ 風量切換ボタン

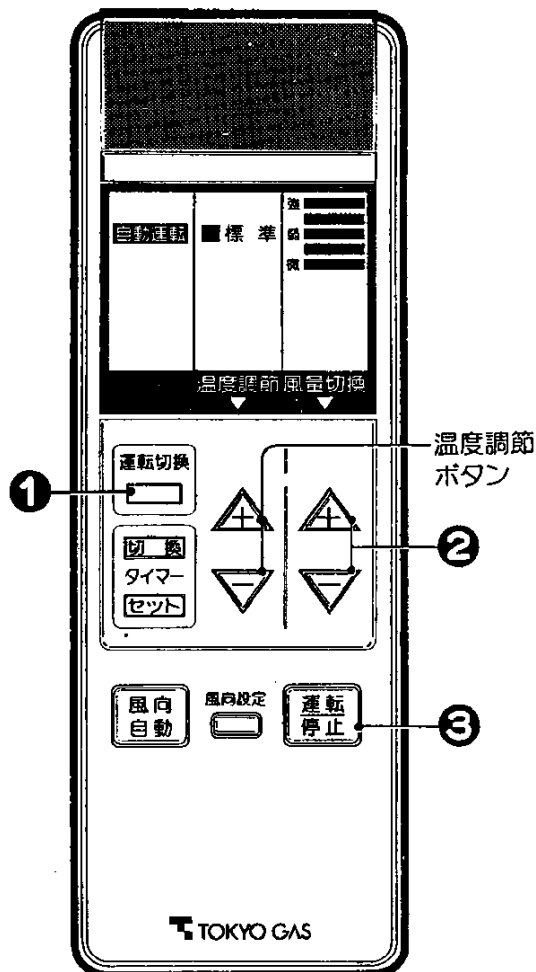
- お好みの風量にセットします。

### ❸ 運転/停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプ点滅後点灯)

### 自動運転停止

### ❸ 運転/停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプが消灯し、自動運転を停止します。リモコン表示は、そのまま残ります。)
- 再度、自動運転をされるときは、運転ボタンを押すだけで、自動運転ができます。

## 自動運転のしくみ

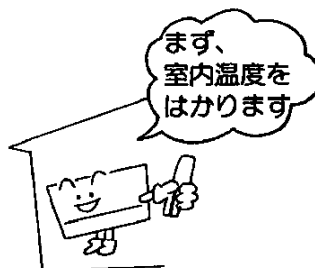
●運転は、次のようにして決まります。

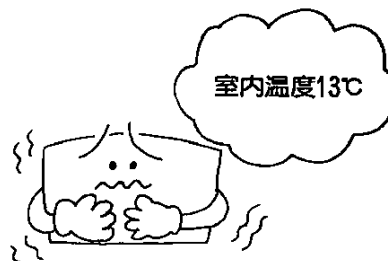
| 室内温度 | 運転内容 | 設定温度(標準の場合) |
|---|---|---|
| 25℃以上 | 冷房 | 約27℃ |
| 25℃未満<br>21℃以上 | ドライ | 約24℃ |
| 21℃未満 | 暖房 | 約22℃ |

### 自動運転時には……

●設定温度はリモコンでの温度調節に関係なく自動的に決まります(上表参照)。冷房・ドライ時で、設定温度よりも室温の方が低い場合や暖房時で、室温の方が高い場合は送風のみとなります。自動運転がお好みに合わない場合は、11〜12ページのいずれかの運転に切換えてください。

### 動作例(自動運転・標準の場合)

①

●運転開始時に、エアコンが、室内温度をはかります。

②

●今、冬で室内温度が13℃とします。

③

●運転は「暖房」となり、設定温度は約22℃となります。

# ご使用方法

## 暖房運転

### 運転まえの準備

- ガス栓をいっぱいに開けます。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源スイッチを「入」にします。

### ❶ 運転切換ボタン

- 押して「暖房」にします。(表示部に"暖房"と表示されるのをご確認ください。)

### ❷ 温度調節ボタン

- 温度調節ボタン △ または ▽ を押し、お好みの温度にセットします。
（表示部に設定温度が表示されます。）
〔通常「18～22℃」をおすすめします。〕

### ❸ 風量切換ボタン

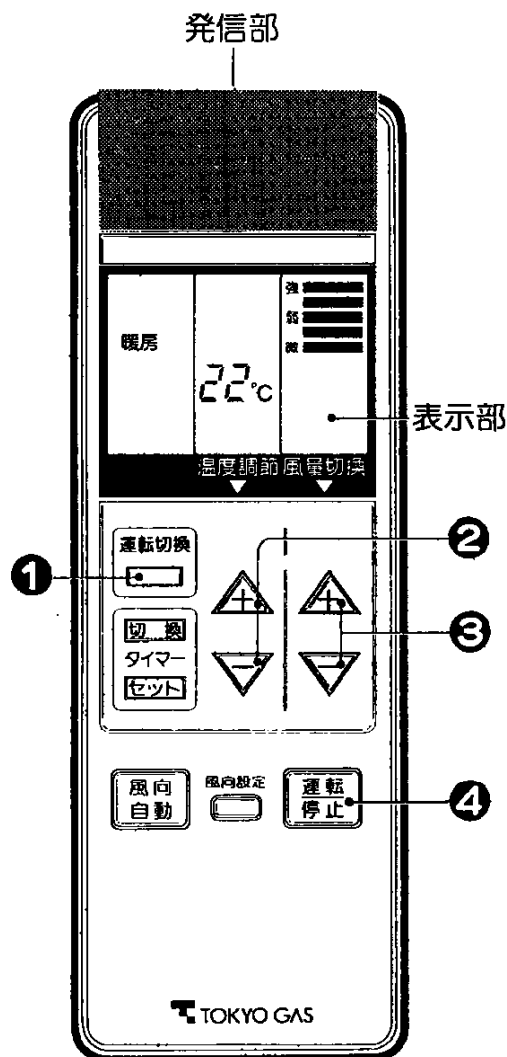
- 風量切換ボタン △ または ▽ を押して、お好みの風量にセットします。
（表示部に強・弱・微のいずれかが表示されます。）

### ❹ 運転/停止ボタン

- 押します。（本体運転表示ランプ点滅後点灯し、暖房運転を開始します。）

### 暖房運転停止

### ❹ 運転/停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプが消灯し、暖房運転を停止します。リモコン表示は、そのまま残ります。)
- 再度、暖房運転をされるときは、運転ボタンを押すだけで、リモコン表示の条件で暖房運転ができます。

## 冷房運転

### 運転まえの準備

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源スイッチを「入」にします。

### ❶ 運転切換ボタン

- 押して「冷房」にします。(表示部に"冷房"と表示されるのをご確認ください。)

### ❷ 温度調節ボタン

- 温度調節ボタン △ または ▽ を押し、お好みの温度にセットします。
(表示部に設定温度が表示されます。)
(通常「26～28℃」をおすすめします。)

### ❸ 風量切換ボタン

- 風量切換ボタン △ または ▽ を押して、お好みの風量にセットします。
(表示部に強・弱・微のいずれかが表示されます。)

### ❹ 運転/停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプ点灯)

### 冷房運転停止

### ❹ 運転/停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプが消灯し、冷房運転を停止します。リモコン表示は、そのまま残ります。)
- 再度、冷房運転をされるときは、運転ボタンを押すだけで、リモコン表示の条件で冷房運転ができます。

## ドライ運転

### 運転まえの準備

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源スイッチを「入」にします。

### ❶ 運転切換ボタン

- 押して「ドライ」にします。(表示部に"ドライ"と表示されるのをご確認ください。)

### ❷ 温度調節ボタン

- 温度調節ボタン △ または ▽ を押し、室温より1～2℃低めにセットします。
(設定温度より、室温のほうが低い場合は、送風のみとなりますので、除湿効果は得られません。)
- セットされた温度までは、冷房運転し、その後、ドライ運転になります。
(ドライ運転は、10分間運転し、6分間停止します。以降これをくり返します。)
- 運転中は、自動的に微風よりもさらに少ない風量になります。

### ❸ 運転/停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプ点灯)

### ドライ運転停止

### ❸ 運転/停止ボタン

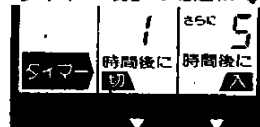
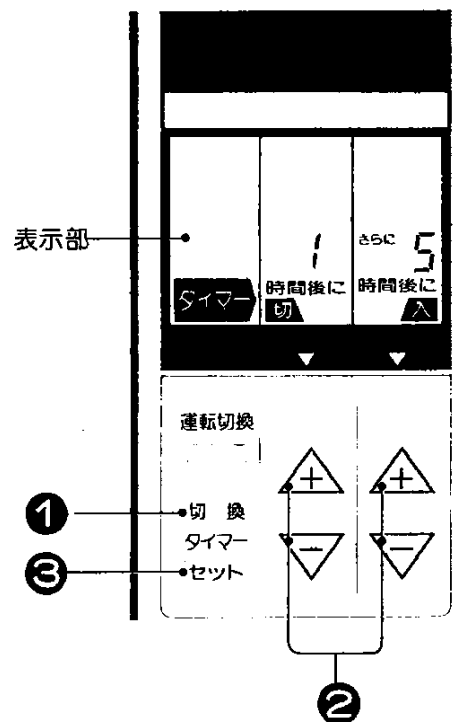
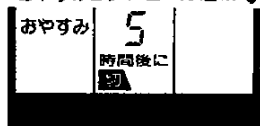
- 押します。(本体運転表示ランプが消灯し、ドライ運転を停止します。リモコン表示は、そのまま残ります。)
- 再度、ドライ運転をされるときは、運転ボタンを押すだけで、リモコン表示の条件で、ドライ運転ができます。

# ご使用方法 ■タイマー運転のしかた

## タイマー運転

●タイマー運転の切換モードは図1のように5種類あります。

### 図1 運転の種類(表示例)

表示部に示すタイマー設定に従ってエアコンの運転および停止を自動的に行います。

## 運転まえの準備

● タイマー運転は、暖房、冷房、ドライのいずれかの運転操作をしてから行なってください。

## ❶ タイマー切換ボタン

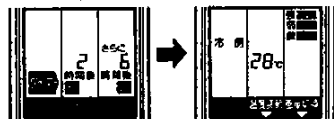
● タイマー切換ボタンを押します。
● ボタンを押すごとに、表示が切り換わります。(図1参照)
● ご希望の表示になりましたら タイマー、▽▽が約30秒間点滅しますので、その間に②に従ってお望みのタイマー時間を設定してください。

## ❷ 時間設定ボタン

● 点滅している"▽"の下の △ または、▽ ボタンを押して、お望みの時間を設定します。
● △ を押すと数字が増え、▽ を押すと減ります。(時間は、1～12時間の範囲で設定できます。)

## ❸ タイマーセットボタン

● タイマーセットボタンを押します。
● 本体タイマーランプが点灯し、タイマーがセットできます。
● リモコン表示部は、約7秒後に「運転のしかた」でセットされたときの表示にもどります。

(例)

● タイマーセットの状態を確認されるときは、タイマー切換ボタンを押してご確認ください。(約30秒間、タイマーセットの内容が表示されます。)

### ご注意

● タイマー切換ボタンを押して、約30秒間そのままにしておかれますと、お望みの時間が設定できません。
● 約30秒すぎて、お望みの時間が設定できなかった場合は、もう一度タイマー切換ボタンを押します。リモコン表示部に タイマー、▽▽が点滅しますので、その間に時間の設定を行ってください。

# ご使用方法 ■おやすみコントロール運転のしかた

## おやすみコントロール運転とは…

### 暖房時

● 風量を微風に切り換え、同時に設定温度を2℃引き下げます。さらに1時間後には設定温度を3℃(合計5℃)引き下げます。

### 冷房・ドライ時

● 風量を微風に切り換え(ドライ時は超微風)同時に設定温度を1℃引き上げます。さらに1時間後には設定温度を1℃(合計2℃)引き上げます。

● 暖房・冷房・ドライ時いずれも運転開始から5時間たつと自動的に停止します。

表示部

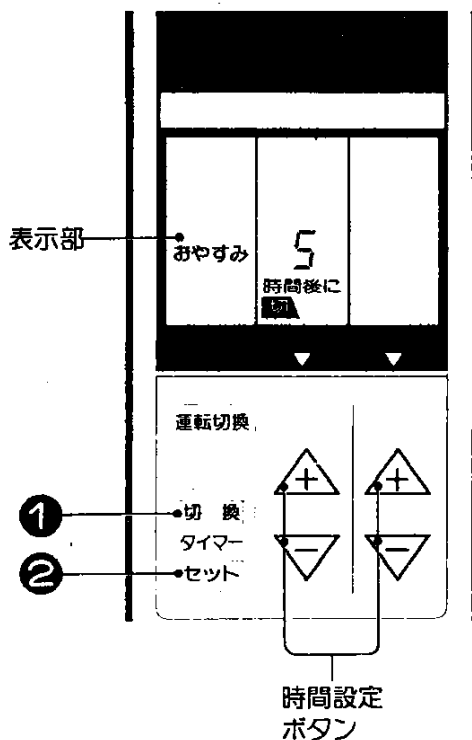
おやすみ 5 時間後に 切

運転切換

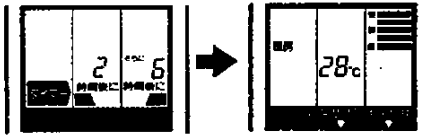
❶ 切換

タイマー

❷ セット

時間設定ボタン

### 運転まえの準備

● おやすみコントロール運転は、暖房、冷房、ドライのいずれかの運転操作をしてから行なってください。

### ❶ タイマー切換ボタン

● 押して、「おやすみ」にします。("おやすみ"の文字が点滅します。)

### ❷ タイマーセットボタン

● 押します。(本体タイマーランプが点灯し、おやすみコントロール運転がセットされます。)

● おやすみコントロール運転は、5時間のみで他の時間は設定できません。

## ■タイマー運転・おやすみコントロール運転中の確認、変更について

| | |
|---|---|
| **時間の設定は タイマー 、▽、▽の点滅中に** | ●点滅は約30秒間行います。そのままにしておきますと、お望みの時間設定ができません。<br>●30秒以上たって、お望みの時間が設定できなかった場合は、もう一度、タイマー切換ボタンを押します。表示部の タイマー 、▽、▽が再度点滅しますので、その間に時間の設定を行い、タイマーセットボタンを押してください。 |
| **連続運転にされたいとき（タイマー運転の解除）** | ●タイマーセットボタンを押すと本体タイマー表示ランプが消えて連続運転になります。 |
| **設定した時間を変更されるとき** | ●再度、タイマー切換ボタンを押します。表示部の タイマー と"▽▽"が点滅しますので、その間に時間の変更を行います。変更後はタイマーセットボタンを押してください。 |
| **タイマー運転内容を変更されるとき** | ●タイマー切換ボタンを押し、表示部にお望みの運転内容が表示されるのをご確認ください。その後、時間設定ボタンでお望みの時間をセットし、タイマーセットボタンを押してください。 |
| **10秒たつと、タイマー表示から通常表示にもどります** | ●タイマーセットの状態を確認されるときは、タイマー切換ボタンを押して、ご確認ください。<br>（約30秒間タイマーセット内容が表示されます。）<br>（例） |

# 風向調節のしかた

## 風向自動運転

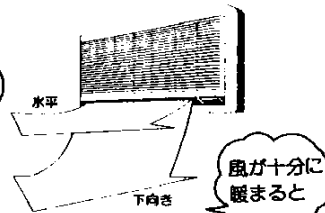
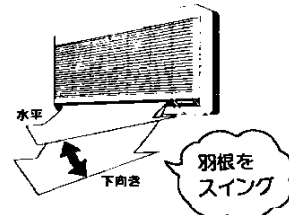
上下風向ルーバを自動的に動かして、快適な風向調節を行ないます。通常は、この運転をおすすめします。

### 運転のしかた

①9～12ページのいずれか、お望みの運転をします。

②風向自動ボタンを押します。

- 風向設定運転に切り換えたいときは、そのまま、風向設定ボタンを押し、お好みの風向に調節してください。
- 運転を停止すると、上下風向調節羽根が、自動的に吹出口を閉じます。

暖房時

冷房・ドライ時

## 風向設定運転

上下の風向をリモコンでお好みの方向に調節することができます。

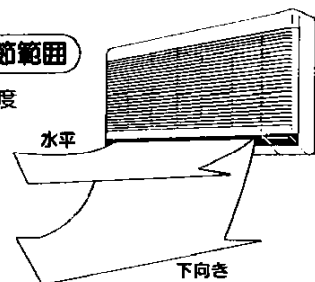
### 運転のしかた

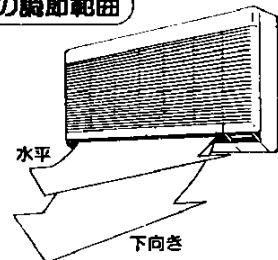
①9～12ページのいずれか、お望みの運転をします。

②風向設定ボタンを押し続けます。

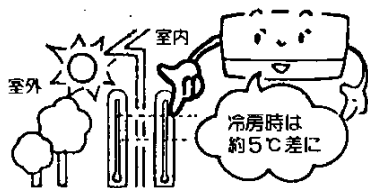
- 上下の羽根が動きます。お好みの位置になったら指を離してください。
- 運転を停止すると、上下風向調節羽根が自動的に吹出口を閉じます。

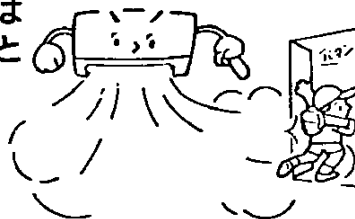
暖房時の調節範囲

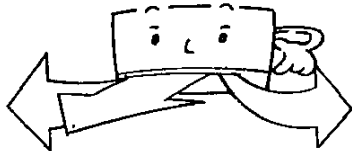
水平～下方向75度

冷房・ドライ時の調節範囲

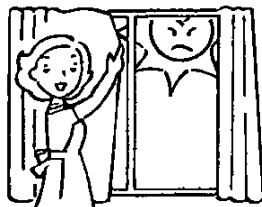
水平～下方向45度

# 上手なご使用のしかた

**ムダな電力を節約し、快適にお使いいただくために。**

## 室内外の温度差は約5℃に

● 冷やしすぎ、暖めすぎは健康上よくありません。また電気のむだ使いになります。

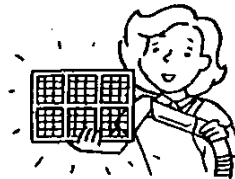
## 窓や戸はきちんと閉めて

● 冷風や温風がお部屋から逃げないように、窓や戸は必要以上に開けないようにしてください。

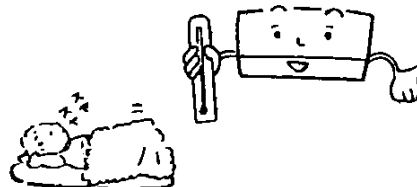
## 室内温度はムラのないように

● 室温のムラを少なくするように風向調節を。風向自動運転をおすすめします。(17ページ参照)

## 窓にはカーテンを

● 冷房運転時にはカーテンなどを閉め、直射日光が入らないように。暖房時には床にカーペットを敷きますと暖房効果が増します。

## タイマーを使う

● タイマーを使って必要な時間だけ運転してください。

## エアフィルタの清掃はこまめに

● エアフィルタの目づまりは風量をへらし、冷暖房・除湿効果を弱めます。2週間に1回は清掃を。

## おやすみ時、冷やしすぎは禁物

● おやすみコントロールで快適な睡眠を。

(15ページ参照)

## ときどき換気を

● 窓を閉め切ることが多くタバコの煙・お料理のにおいなどがこもりやすくなりますので、ときどき換気をしてください。

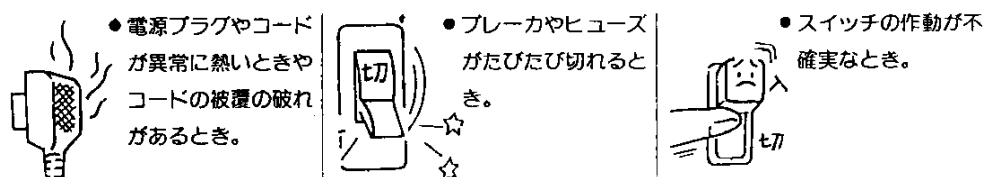
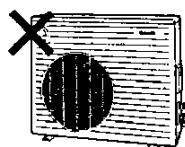
# ご使用上の注意

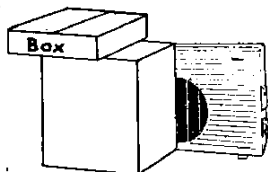
**次のような場合は、ただちに運転を中止し、ガス栓を「閉」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店、東京ガス支社・営業所へご連絡ください。**

● 電源プラグやコードが異常に熱いときやコードの被覆の破れがあるとき。

● ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。



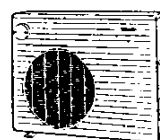
● スイッチの作動が不確実なとき。

## 高温部に手を触れない

● 使用中および消火直後は、室外ユニット排気口部およびその周辺は、高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。

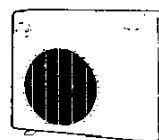
## 火災の予防を

● 室外ユニットの上や周囲には、燃えやすいものを置かないでください。また、排気口の上に洗たく物などをのせないでください。

## ガス事故防止

● ガス漏れに気付いたときは、使用をやめてガス栓を閉め、お買上げの店または最寄りの東京ガス支社・営業所に連絡してください。

● 東京ガスの係員が処置するまでは絶対にマッチやライターの使用、近くの電源プラグや電気器具のスイッチの「入・切」をしないでください。

## 外気温度が24°C以上のときの暖房運転はさけて

● 運転を続けますと、機械保護のため、室外ユニットが運転を停止することがあります。

## 室外ユニットが運転を停止しますと、約3分間は運転を再開しません

● これは、機械を保護するためで、故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。

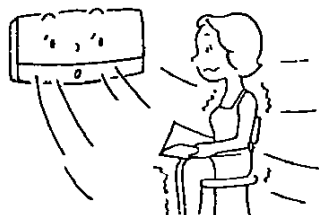
## 暖房運転開始直後は

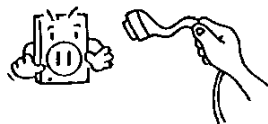
● 暖房運転開始直後は約4分間本体運転表示ランプが点滅し、室内ファンは廻りません。
そのまましばらくお待ちください。
燃焼ランプも一時消えることがあります。

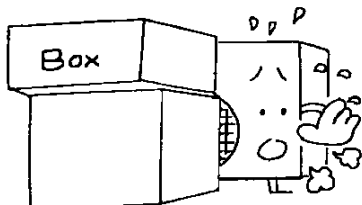
● やがて点滅から点灯に変わると温風が吹出します。

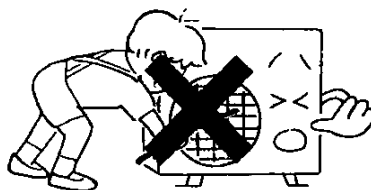
### 快適な室温に調節を

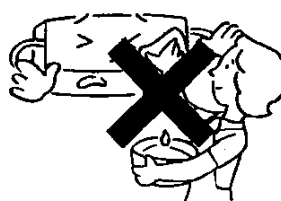
●とくに乳幼児・お年より、病気の方がご使用の場合は、周囲の方が常に注意して快適な室温になるよう調節してあげましょう。

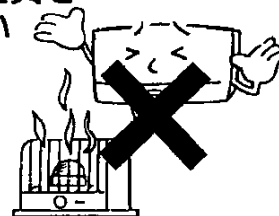
### 風を直接長時間お肌にあてない

●直接長時間当てるのは身体によくありません。特におやすみ時にはご注意ください。

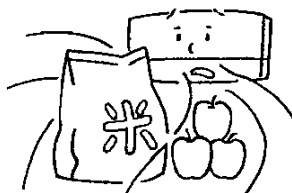
### 電源プラグのコードをひっぱらない

●コードがいたむと焼損や漏電の危険が生じます。

### 吸込口・吹出口をふさがない

●性能が低下したり正常な運転ができません。

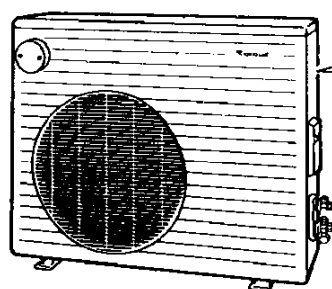
### 吸込口・吹出口に棒などを入れない

●電気部品やファンに触れると危険です。

### 水をかけない

●室内ユニットなどに直接水をかけて清掃すると感電するおそれがあります。

### 他の暖房器具を近づけない

●熱のためプラスチック部分が変形することがあります。

### 他の目的に使用しない

●洗たく物の乾燥・つりえさ・食物の冷保存、熱帯魚の飼育などには使用しないでください。

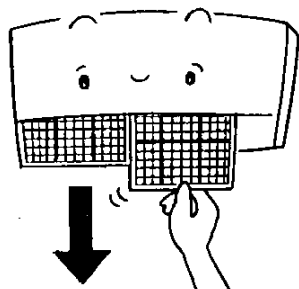
# 使用ガス・使用電源について

●器体(銘板)に表示してあるガス(ガスグループ)、電源(電圧・周波数)以外では使用しないでください。

# お手入れのしかた

●安全のために必ず運転を停止し、電源スイッチを「切」にしてください。

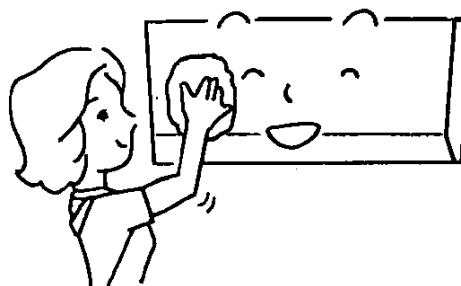
## 室内ユニットの手入れ・点検

### エアフィルタの清掃（2週間に1回程度）

●上下風向ルーバを下向きにし、下図のように下に引くとはずれます。

●掃除機を使うか、40℃以下の水で洗ってください。汚れがひどい場合は、台所用洗剤を使って軽く水洗いします。あと充分すすいでから陰干しにして乾かします。

### 本体およびリモコンの清掃

●やわらかい布でからぶきしてください。（吸込口部分のホコリは掃除機で吸取ってください。）

●本体の汚れがひどい場合は、ぬれぞうきんで、汚れをふきとってください。（ぞうきんは、40℃以下の水でよくしぼって使ってください。）

●次のようなものは使わないでください。塗装のはがれや傷の原因になります。

ベンジン・シンナー・みがき粉・化学ぞうきんなど。

## 室外ユニットの点検

■点検の際のご注意

●ガスの接続部をはずしたり、機器の分解はしないでください。

■日常の点検

●機器のまわりに燃えやすいものはありませんか。

●機器の外観に異常は見られませんか。

●機器のまわりにガスの臭気はありませんか。

## 点検整備

■ルームエアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、においが発生したり、ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることもあります。通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をお勧めします。点検整備はお買上げの販売店にご相談ください。

# 故障かな？と思ったら

## 次のことを調べてください

| | |
|---|---|
| リモコンの表示がうすい、表示しない | ●電池切れではありませんか。<br>●電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 |
|   運転しない | ●停電ではありませんか。<br>●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。<br>●ブレーカかヒューズが切れていませんか。<br>●電源スイッチが「切」になっていませんか。<br>●タイマーの使い方をまちがっていませんか。<br>●電池の⊕⊖が逆になっていませんか。または、寿命がなくなっていませんか。 |
|  よく冷えない、よく暖まらない | ●温度調節のしかたをまちがっていませんか。<br>●エアフィルタが汚れていませんか。<br>●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。<br>●上下風向調節羽根が適切な位置になっていますか。<br>●ガス元せんは開いていますか。（暖房時） |

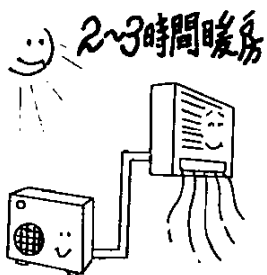
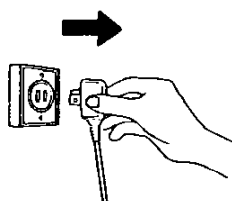
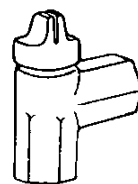
以上のことをお調べになってもなお、異常のあるときや、おわかりにならないときには、お買い上げの販売店または最寄りの「東京ガス」にご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

## 次のような現象は故障ではありません

| 症　状 | 原　因 |
|---|---|
| 部屋がにおう。 | ●空気中に含まれたたばこの煙、化粧品、食品などのにおいが機器に付着し、それが吹き出すためです。 |
| 時々ピシッという音がする。 | ●室温の変化により吸込グリルなどがわずかに伸縮する時の音です。 |
| 霧が出ているように見える。 | ●お部屋の空気がエアコンから吹出した冷たい風で冷やされ、霧状になるためです。 |
| 水が流れるような音やプシュという音がする。 | ●内部の液（冷媒）が流れる音です。 |

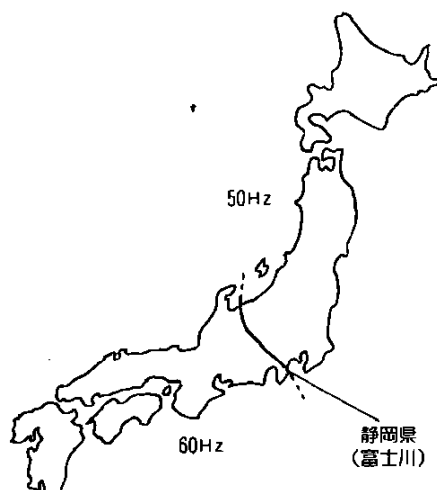
# 長期間使用しない場合(ご使用シーズン後には)

① エアコン内部を乾燥させるために次の設定で2～3時間運転します。

運転は「暖房」に、設定温度は「16」にします。

② 運転を停止し、電源プラグを抜きます。

③ ガス栓を閉めます。

④ リモコンの電池を抜きます。

●なお、お手入れをしておくと次回お使いのとき便利です。お手入れのしかたは22ページを参照してください。

# 転居や設置場所の変更の場合

## 移設

■器体(銘板)に表示してあるガスグループ以外のガスでは使用しないでください。

■ガスグループが異なる地域へ転居される場合は調整または改造の必要がありますので転居先の工事店またはガス会社にご相談ください。
(有料です。)

■調整・改造のできるガスグループは、6B、LPGです。

■この機種の電源は50Hz専用で、60Hz地域での使用はできません。

■増改築・引越しのため室内ユニット・室外ユニットを取りはずしたり再設置をする場合は、移設のための専門の技術や工事費が必要になりますのであらかじめお買上げの販売店または東京ガス支社・営業所にご相談ください。
(有料です。)

# アフターサービス

## 1 サービスを依頼されるときは

- まず23ページの 故障かな?と思ったら を確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
  1. お名前・ご住所・電話番号・道順
  2. 品名……MA-3020U(機器コード:9004008)または、MA-3020RF(機器コード:8404811)
  3. 故障または異常内容(できるだけ詳しく)
  4. 訪問希望日

## 2 保証について

- 取扱説明書の28ページが保証書になっています。
  必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。

## 3 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)最低保有期間は製造打切り後9年です。

# 仕様

| 室内・室外の組合せ | MA-3020·-BE·-BK | MA-3020RF |
|---|---|---|
| 種類 | 冷暖房兼用セパレート形 | |
| 電源 | 単相100V 50Hz | |
| 暖房運転特性 能力 (kcal/h) | 3,000 | |
| 暖房運転特性 運転電流 (A) | 3.50 | |
| 暖房運転特性 消費電力 (W) | 320 | |
| 暖房のめやす 一般木造住宅 | 5~10畳 | |
| 暖房のめやす 鉄筋集合·断熱加工の木造 | 8~15畳 | |
| 冷房運転特性 能力 (kcal/h) | 2,000 | |
| 冷房運転特性 運転電流 (A) | 7.00 | |
| 冷房運転特性 消費電力 (W) | 680 | |
| 冷房運転特性 除湿能力 (ℓ/h) | 1.3 | |
| 冷房面積の目安($m^2$) 鉄筋アパート南向き洋室 | 16 | |
| 冷房面積の目安($m^2$) 木造南向き和室 | 11 | |
| 圧縮機出力 (W) | —— | 600 |
| 送風機出力 (W) | 20 | 15 |
| 風量 ($m^3$/min) | 7.5 | —— |
| 騒音 (ホン) | 38 | 冷房時44・暖房時43 |
| 質量 (kg) | 9.0 | 39 |
| 外形寸法(高さ×幅×奥行) (mm) | 360×790×149 | 635×780×245 |

- 暖房のめやすは、東京ガス環境試験室データの算出基準に基づいた数値です。
  (建物の構造等によって変わりますのでご注意ください。)
- 冷房運転特性及び冷房面積の目安は、JIS(日本工業規格)に基づいた数値です。
- 除湿能力は、室内温度27℃、室内湿度60%の場合を示します。
- 室外ユニットの幅寸法には配管接続部分(46mm)は含まれていません。

製造者:松下電器産業株式会社 エアコン事業部
525 滋賀県草津市野路町2275の3

| 使用ガスグループ | 1時間当りのガス消費量 | 安全装置 | ガス接続口 |
|---|---|---|---|
| 13A | 3,450kcal/h | 立消え安全装置(ガス弁、圧縮機等全てOFF)<br>電流ヒューズ(3A2本)<br>熱交換器過熱防止装置<br>(サーミスタ140℃OFF 100℃ON)<br>器体過熱防止装置(温度ヒューズ169℃溶断) | PT½オネジ<br>(TU接続可能) |

# 保　証　書

| 品　名 | MA-3020U(室内ユニット)　MA-3020RF(室外ユニット)<br>MA-3020U-BE(室内ユニット)<br>MA-3020U-BK(室内ユニット) |
|---|---|

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は、お買い上げの日から3年間とし機器本体を対象とします。
　附属品は対象外です。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3) サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4) 保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
　(イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
　(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
　(ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
　(ニ) お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
　(ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合。ただし、当社都合の場合はのぞきます。
　(ヘ) 本証書を紛失された場合。
(5) 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

保証責任者　東京ガス株式会社　東京都港区海岸1丁目5番20号　電話 03 (433) 2111

| | 年　月　日 | 修　理　内　容 | サービス員㊞ |
|---|---|---|---|
| 修理記録 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| お買上げ日 | |
|---|---|

| 販売店名 | | 扱者印 | |
|---|---|---|---|
| 住　所 | | | |
| 電話番号 | | | |

1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。